

ハイ! ワッショ〜イ

令和3年11月12日No.31

脱穀をしました

水曜日の総合的な学習の時間に子供たちが育てた稲を脱穀しました。脱穀機と唐箕の機械を持って来ていただき、みんなでがんばりました。



みんな稲の束を持って、いねこぎの順番を待っています。けっこう重たいです。



足で踏みながら稲から米をとっています。



唐箕です。風の力を使って、ごみと米を分けています。



いっしょうけんめい、足で踏みながら稲こぎをしています。

子供たちの振り返り

脱穀で、稲こぎをする時に手を離さずに、がんばったことです。最初は楽勝と思っていたけど、すごい引っぱられました。

稲こぎで大変だったところは、米を拾ったり、脱穀したりするところです。みんなで協力して米を拾ったりすることができたのでよかったです。

私は今日の稲こぎでがんばったことは、稲が飛んでいかないようにすることです。お米を作っている人は、もっとたくさん育てているのすごいいいと思いました。

今日、私は稲こぎをしました。竹内さんが最後まで米を一生懸命やっていたのですごかったです。

昨日、5時間目の総合の授業で脱穀をしました。教えてくれる人が脱穀するための道具を持って来てくれました。やってみると意外と乾燥した稲の束が重くて驚きました。脱穀する機械を足で踏むところがけっこう大変でした。でも、貴重な体験ができてよかったです。

子供たちは体験を通しながら、米作りの大変さや難しさを学んでいるとともに、友達のよさも感じていました。米になるまでもうすぐです。ワクワク・・・

